

第9回やまぐち県民活動パワーアップ賞受賞団体

特定非営利活動法人 子ども劇場山口県センター 青少年の健全育成に幅広く取り組む活動



【中高生交流会でレクリエーションを楽しむ子どもたち】

団体の名称、所在地等

団体名	特定非営利活動法人子ども劇場山口県センター
所在地	宇部市錦町2番5号
設立時期	平成元年6月
会員数等	7団体(32人)

NPO法人
子ども劇場
山口県センター



会の設立趣旨・目的等

特定非営利活動法人子ども劇場山口県センターは、子どもに対して、社会参画の機会の充実を図るとともに、子ども劇場をはじめとする子どもに関する諸団体に対して、連絡、交流、支援等に関する事業を行うことにより、子どもの豊かな成長に寄与することを目的とした団体です。



【中高生による乳幼児とのふれあい体験事業の様子】



特定非営利活動法人子ども劇場山口県センター

第9回やまぐち県民活動パワーアップ賞受賞団体

活動の状況

子ども専用の無料電話相談「チャイルドライン」の取り組みを中心に、地域や家庭における子育てを支援するとともに、県内各地の子育て支援団体と交流し、またその活動を支援をするなど積極的な活動を展開しています。

チャイルドラインの取組

チャイルドラインとは、18歳までの子どもがかける子ども専用電話です。「子どもの声を聞くこと」を大切に、かけてきた子どもの気持ちを受け止め、共感し、心の居場所となつて、子どもが自ら問題を解決していくよう、子どもの自立を支える取り組みです。

「チャイルドラインやまぐち」は、2004年6月に常設化し、2007年7月に「チャイルドライン岩国ステーション」の開設、そして2008年5月には「子どもの日全国キャンペーン」を機に、念願だったフリーダイヤル化を実現し、併せて全国のチャイルドラインと協力することによって、子どもたちが日曜日を除き毎日電話がかけられる環境を実現しました。

また、子どもたちが電話をかけやすい環境を整備する一方で、「受け手養成講座」を開催するなど、子どもたちの受け手の質を維持・向上させることについても力を入れています。



【チャイルドラインの取組】



【受け手養成講座の様子】

子どもたちの活動に対する支援

第21回国民文化祭では「音とあそぶWITHストリングフライ」と題して、プロのアーティストの指導の下、子どもたちに、音を作り表現する楽しさ、仲間とアンサンブルで演奏することの楽しさを体験させる事業に取り組みました。



【「音とあそぶWITHストリングフライ」の様子】

第9回やまぐち県民活動パワーアップ賞受賞団体

活動の状況

企業や他団体との交流

子どもたちへの理解と支援の輪を広げることを目的に、宇部井筒屋さんの協力の下、他の子育て支援団体の方々と「夢メッセージ展 IN やまぐち」を開催しました。

「活動紹介ブース」や「イベントひろば」、「チャリティー色紙展」など独自企画で盛り上げ、多数の来場者を迎えることができました。



【子育て支援団体パネル展示】



【チャリティー色紙展の様子】

今後の活動の展望

お母さんのための「人形劇作り講座」や「中高生の乳幼児ふれあい体験事業」など、地域で開催される子育て支援事業のサポート活動も広がってきました。

これからも子育て支援活動を続けるとともに、子どもの感動体験の機会を広げる芸術体験事業をさらに推進し、そして子どもの心を受け止め子どもの自立を支援する「チャイルドライン」の活動を通して、子どもたちが育つ環境をより良く変えていくことを目指します。

また、子ども関係団体の活動・情報交流を大切にし、行政や企業をはじめ子どもに関わるさまざまな方々との連携・協働をすすめることにより、子どもの社会参画と豊かな人と人との関係づくりを進めていきたいと考えています。

